

## <新型コロナウイルス>全国へ「緊急事態宣言」が発令されたことを受けて 市民に向けた龍ヶ崎市長メッセージ

昨日4月16日に全国へ緊急事態宣言が出されたことをうけ、龍ヶ崎市長から市民の皆さまに向けた市長メッセージを发出了したので、お知らせします。

### ■龍ヶ崎市長 中山 一生 メッセージ

4月16日夜、安倍総理大臣により、従前の7都府県に加え、全国すべての都道府県に緊急事態宣言が、5月6日までの期間で出されました。そのなかでも茨城県は、感染者が急増しているとして、特に重点的な対策を進める「特定警戒都道府県」に位置付けられました。

龍ヶ崎市は、県から先行的に終日の外出自粛要請が出され、首都圏に隣接する私たちは、すでに緊急事態宣言と同様の緊張感をもって、感染拡大防止に市民の皆さんと力を合わせてまいりました。しかし今回、茨城県が、東京などと同列に、他の12の都道府県とともに「特定警戒都道府県」に位置付けられ、東京でさえ一段階警戒レベルを上げることになると考えると、私たちはこの機に2段階警戒レベルを上げるぐらいの気構えが必要で、ひとりひとりがさらに警戒を強め、感染拡大を阻止する決意を強めることが求められます。

今後、法律に基づく国や県の要請に従って、市民や市内事業者の皆さんにもさらなる自粛を要請していくなど、様々な感染拡大防止策が想定されます。まずは、ひとりひとりが今まで以上に感染リスクを回避し、原則外出を控え、生活を維持するための日用品の買い出しなど、どうしても必要な外出の場合でも、今まで以上の細心の配慮が必要です。

引き続き、国や県からの発表を逐次丁寧にお知らせしてまいります。この緊急事態宣言、加えての「特定警戒都道府県」の位置づけは、今がまさにこれまで以上に重大な局面である、と厳粛に受け止めなければなりません。

市民の皆さんには、これまでも茨城県などの要請によりお願いしてまいりましたが、次の点については、より一層の徹底を強くお願いいたします。

- 曜日や時間を問わず、原則外出を控える(不要不急の外出を控える)
- 県をまたいでの移動を控える
- 家族などへの帰省の呼びかけを控える
- やむを得ず帰省した場合は、2週間の自宅待機

**可能な限り、家にとどまる。**この局面においては、人の移動を極力抑制することが重要です。大切なひとりの命を救うため、今までよりさらに覚悟と力を強め、龍ヶ崎市民が一丸となって力を合わせてまいりましょう。

担当課	龍ヶ崎市 市長公室 シティセールス課 担当者:関口 連絡先:0297-60-1523
-----	--